

2023年1月

一番長い自然薯威張る道の駅  
下山してかたちがわかる紅葉山  
自己主張それが名となり吾亦紅  
色変へぬ松こそ我が家の頑固者  
太郎と次郎柿にも兄と弟が  
茸汁鉄の鍋にも耳があり  
冷やかは人情なれば季語でなし  
はなやかに散る山茶花の心意気  
外出は大安よりも小春の日  
懐に鯛焼のある急ぎ足